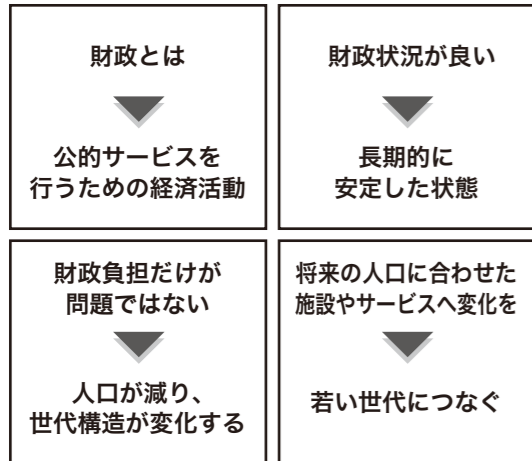


金山町の財政状況及び今後の財政健全化の取り組みについて

3月定例会会期中の3月8日に、議会活性化・財政健全化特別委員会を開催し、令和3年度末における金山町の財政状況と今後の財政健全化の取り組みについて、総合政策課から詳細にわたり説明を受けた。



公的サービスを行うための経済活動
財政状況が良い
長期的に安定した状態
財政負担だけが問題ではない
将来の人口に合わせた施設やサービスへ変化を
人口が減り、世代構造が変化する
若い世代につなぐ

【説明の主な内容】
当町の現在の財政状況については、単年度の財政指標上では特に問題ない状況といえる。しかし、何故、財政健全化に取り組んでいるのかと云えば、このままの状態では、いずれ赤字団体にありかねない課題が山積しているということ。

意味する。通常、財政の悪化については、①災害発生による財政負担、②大規模ハード事業等による財政負担(借金)、③事業経営の赤字補填の3つのパターンがあるとされる。当町においては、この③にあたると言えるが、この場合、財務指標の数値には出難い傾向にある。では、何故、以前行っていた経営が難しい状況になってきているかと言え、端的に言えば人口減少が原因と云える。ほとんどの小規模自治体は地方交付税を大半の財源として財政運営を行っているが、地方交付税は人口

に比例し増減するものであり、人口が減れば交付税も減少してくる。当町においては、現在又は今後の人口推移にあった財政運営を行うための抜本的な見直しが必要となっており、このため財政健全化に取り組んでいかなければならない。今後、これまで築き上げてきた金山町の魅力をもつことができるだけ損なわずスリム化し、同時に新たな改善プランを町民の方々に示しながら財政健全化に取り組んでいきたい。



3月2日からYouTube配信

総務文教・産業厚生常任委員会合同現地調査
(3月8日)



老人福祉センター「やくし苑」の視察状況

総務文教・産業厚生両常任委員会が合同で、請願第1号の県道仁田山平岡線(三枝地区)の現状を視察した。現在建設中の新金山道路の金山南ICへのアクセス道路となるため、県への要望を視野に調査、確認を行った。
また、併せて農村環境改善センターの改修状況と令和4年度当初予算に計上されている老人福祉センター「やくし苑」の大規模改修の内容について、現地を確認しながら説明を受けた。

請願の審査結果



請願第1号 「一般県道仁田山平岡線の道路整備について」

請願者 三枝地区区長 柴田 昭英
紹介議員 寒河江 宏一 大場 洋介

請願趣旨

一般県道仁田山平岡線の三枝地区内において、地域住民の交通における安全・安心の確保、金山南ICのアクセス道路として道路ネットワーク機能強化、災害時のリダンダンシー確保のため国道13号線の代替道路としての機能を果たせるように凝山橋から一般国道344号までの沿線の道路改良及び凝山橋の架け替えについて早期実現を求めるもの。

結果

産業厚生常任委員会の審査のとおり「採択」とし、早期実現に向けた意見書を県知事に提出することに決定。後日、最上総合支庁を通じて提出した。

議会の主な動き(1月~3月)

25日(金)	第4回グリーンパレー神室検討委員会	役場
23日(水)	最上広域市町村圏事務組合議会3月定例会	新庄市
20日(日)	明安小学校閉校記念式典	町内
19日(土)	有屋小学校閉校記念式典	町内
18日(金)	町内小学校卒業式	町内
17日(木)	(株)グリーンパレー神室振興公社取締役会	ホテル
16日(水)	金山中学校卒業式	町内
11日(金)	予算特別委員会、本会議	役場
10日(木)	予算特別委員会 本会議	役場
9日(水)	町議会3月定例会 本会議	役場
8日(火)	総務文教・産業厚生常任委員会(現地調査含む) 広報常任委員会	役場
7日(月)	議会活性化・財政健全化特別委員会	役場
4日(金)	町議会3月定例会 本会議	役場
1日(火)	最上地区広域連合議会 令和4年第1回定例会	新庄市
3月		
28日(月)	金山町予算内示会	役場
24日(木)	最上地区広域連合議会運営委員会・議会全員協議会	役場
22日(火)	最上地方市町村議会議長会2月定期総会	新庄市
17日(木)	最上広域市町村圏事務組合議会議員懇談会	新庄市
3日(木)	第3回グリーンパレー神室検討委員会	役場
2月		
31日(月)	議会活性化・財政健全化特別委員会	役場
20日(木)	議会活性化・財政健全化特別委員会	役場
19日(水)	議員と女性の語る会	町内
14日(金)	議会活性化・財政健全化特別委員会	役場
12日(水)	議会活性化・財政健全化特別委員会	役場
9日(日)	金山町成人式	役場

【各議員の主な質疑及び意見】

中村議員
現状や今後について、ある程度、町民とも共有するべきと考えるが、その際は、必要以上の不安感をあたえるべきではない。伝え方や表現を工夫するべきと思うがどうか。

総合政策課長
町民の方々には、できるだけ不安感をあたえないように、そして、現状をご理解いただけるように努力していきたい。

沼澤議員
これからは、発想の転換、町民との共有、職員の意識改革が重要となる。

柴田議員
現在の財政状況や今後の課題についても理解できるし、これらの改善は必ず必要となってくるものだが、これまでも、この町に住み続けてきた町民の思いも同時に重要なもの。このバランスを上手く取らないと町民の理解は得られない。

総合政策課長 今回、残念ながらコロナのため町民説明会は開催できなかったが、コロナが終息すれば町民説明会は行っていきたい。